



# 다다한 비즈니스 일본어

**면접 편**

내가 필요한 비즈니스 스킬만 쓱쓱 골라 배우자!  
한 권으로 가볍게, 언어와 스킬을 동시에 배우는 직장인의 필수 교재!

# 1課



## じ こ しょう かい 自己紹介

### 자기소개



#### 학습목표

- ① 면접을 볼 때 적절한 방법으로 자기소개를 할 수 있다.
- ② 자신의 기본 정보와 경력, 성격 등을 간단하면서도 인상 깊게 말할 수 있다.



#### 주요패턴

- ☑ ~と<sup>もう</sup>申します。 ~라고 합니다.
- ☑ ~に関心<sup>かんしん</sup>が<sup>たか</sup>高いです。 ~에 관심이 많습니다.
- ☑ ~た<sup>けいけん</sup>経験があります。 ~한 경험이 있습니다.

### イメージトーク

#### 이미지 토크

다음 사진을 보면서 아래의 키워드를 활용하여 주어진 상황에 대해 일본어로 말해 봅시다.

#### Key Words

めんせつ  
面接

ふくそう  
服装

かみがた  
髪型

きんちよう  
緊張

たいき  
待機



- 01 ▶ 위 사진을 보고 상황, 인물 등에 대해 자유롭게 묘사해 봅시다.
- 02 ▶ 좋은 첫인상을 위한 올바른 면접 복장은 무엇일까요? 이야기 해 봅시다.

# 01 ごい 語彙

## 필수! BIZ 어휘

아래 어휘를 따라 읽고 빈 칸을 채워 문장을 완성해 봅시다. 

|                                                                         |                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> <small>しゅっしん</small><br><b>出身</b> 출신           | <input type="checkbox"/> <small>ちから い</small><br><b>力を入れる</b> 주력하다 |
| <input type="checkbox"/> <small>だいがく</small><br><b>大学</b> 대학교           | <input type="checkbox"/> <small>ぜんしよく</small><br><b>前職</b> 전직      |
| <input type="checkbox"/> <small>せん こう</small><br><b>専攻</b> 전공           | <input type="checkbox"/> <small>けいけん</small><br><b>経験</b> 경험       |
| <input type="checkbox"/> <small>がくぶ</small><br><b>学部</b> 학부             | <input type="checkbox"/> <small>のうりよく</small><br><b>能力</b> 능력      |
| <input type="checkbox"/> <small>がっ か</small><br><b>学科</b> 학과            | <input type="checkbox"/> <small>じ しん</small><br><b>自信</b> 자신감      |
| <input type="checkbox"/> <small>かんしん</small><br><b>関心</b> 관심            | <input type="checkbox"/> <small>おんしゃ</small><br><b>御社</b> 귀사(회화체)  |
| <input type="checkbox"/> <small>じ だい</small><br><b>~時代</b> ~시대, ~시절, ~때 | <input type="checkbox"/> <small>い</small><br><b>活かす</b> 살리다, 활용하다  |
| <input type="checkbox"/> <small>かつどう</small><br><b>活動</b> 활동            | <input type="checkbox"/> <small>やく た</small><br><b>役に立つ</b> 도움이 되다 |

### 나오는 면접 질문

かんたん    じ    こしょうかい  
**簡単に自己紹介をしてください。 간단히 자신을 소개해 보세요.**

 기본 정보, 자기 PR로 이어지는 경력 등을 30초 정도로 간단히 소개한다.

じ こ  
**自己PRをしてください。 자기소개(PR)를 해 보세요.**

 자기 PR은 “자기 소개”와는 달리, “무엇을 하며 살아 왔는지(구체적인 에피소드)”, “무엇을 할 수 있는지(직무 능력)”, “앞으로 어떻게 (공헌)해 나갈 것인지” 이 세 가지를 확실히 말한다.

아래 문장을 읽고, 패턴을 활용해 새로운 문장을 만들어 봅시다.



01

もう  
~と申します。 ~라고 합니다.

①

かんこくだいがくけいざいがく ぶ ねん もう  
韓国大学経済学部4年、キム・ユジンと申します。  
한국대학교 경제학부 4학년 김유진이라고 합니다.

②

そう む ぶ もう  
総務部のパク・ヒョヌと申します。  
총무부 박현우라고 합니다.

③

もう  
と申します。

라고 합니다.

02

かんしん たか  
~に関心が高いです。 ~에 관심이 많습니다.

①

ぶんや かんしん たか こうがく せんこう  
IT分野に関心が高かったので、コンピューター工学を専攻しました。  
IT분야에 관심이 많았기 때문에 컴퓨터공학을 전공했습니다.

②

こども ころ かんしん たか  
子供の頃からファッションに関心が高かったです。  
어렸을 때부터 패션에 관심이 많았습니다.

③

だいがく じ だい かんしん たか  
大学時代 ~に関心が高かったです。  
대학시절 ~에 관심이 많았습니다.

## Tip!

~に関心かんしんが  
あります。  
라고도 표현한다.

관심이 많다

関心かんしんが高たか  
い ○

関心かんしんが多おお  
い ✕

03

けいけん  
~た経験があります。 ~한 경험이 있습니다.

①

りゅうがく けいけん  
アメリカに留学した経験があります。  
미국에 유학한 경험이 있습니다.

②

だいがくせい とし けいけん  
大学生の時、ボランティアの経験があります。  
대학생 때 봉사활동 경험이 있습니다.

③

けいけん  
経験があります。  
경험이 있습니다.

## Tip!

동사의 과거형  
た + 経験けいけんが  
あります

명사  
の + 経験けいけんが  
あります



상황 ① ▶ 신입 지원자의 자기소개 

かんこくがいこくご だいがくにほんご がくぶ にほんぶん か がっか ねん 표현 ①  
 韓国外国語大学日本語学部日本文化学科4年、パク・ドン진と申します。

だいがく にほんご にほんぶん か せんこう とく おおさか だいがく たん きりゅうがく  
 大学では日本語と日本文化を専攻し、特に大阪の大学に短期留学してからは、

にほん しゃかいもんだい かんしん も べんきょう  
 日本の社会問題について関心を持って勉強しました。

しゅみ とざん いっしょ げつ かい しゅうまつ やま のぼ  
 趣味は登山で、サークルのメンバーと一緒に2か月に1回は週末に山に登ってい

ます。日本に行ったら、いつか富士山に登ってみたいと思っています。

ほんじつ ねが  
 本日はどうぞよろしくお願いします。



## 확인 질문

㉠ だいがくじだい なに かんしん  
 ㉠パク・ドン진さんは大学時代、何に関心がありましたか。

㉡ にほん い なに い  
 ㉡パク・ドン진さんは日本に行ったら何がしたいと言っていますか。

보충 어휘 特とくに 특히 | 短期留学たんきりゅうがく 단기유학 | 社会問題しゃかいもんだ이 사회문제 | 登山とざん 등산  
 サークル 동아리 | 멤버 멤버

## 상황 2 ▶ 경력 지원자의 자기소개



イ・ヘヨン<sup>もう</sup>と<sup>표현 ①</sup>申<sup>かんこくだいがくけいざいがくぶ</sup>します。韓国大学<sup>けいえいがく</sup>経済学部<sup>せんこう</sup>で経営学を専攻し、

卒業<sup>そつぎょう</sup>後はマーケティングリサーチ会社<sup>がいしや</sup>で2年間<sup>ねんかんきんむ</sup>勤務しました。

電話<sup>でんわ</sup>でのアンケート<sup>たんとう</sup>を担当<sup>とき</sup>した時<sup>こた</sup>には、答<sup>ひと</sup>える人<sup>たち</sup>の立場<sup>ば</sup>に立<sup>た</sup>って質<sup>しつもん</sup>問<sup>しかた</sup>の仕<sup>く</sup>方を工

夫<sup>ふう</sup>しました。その結果<sup>けつか</sup>、47%<sup>かいとうりつ</sup>だった回答率<sup>あ</sup>を75%に上げることができ、

チームリーダー<sup>まか</sup>を任<sup>けいけん</sup>され<sup>표현 ②</sup>た経験<sup>おんしや</sup>が<sup>あか</sup>あります。御社<sup>せつきよくてき</sup>でも、明<sup>せいかく</sup>るく積<sup>せいかく</sup>極<sup>せいかく</sup>的な性格と、

これ<sup>けいけん</sup>までの経験<sup>い</sup>を活<sup>しごと</sup>かして、仕<sup>こうりつ</sup>事<sup>かんが</sup>の効<sup>しゃいん</sup>率<sup>おち</sup>を考え<sup>おち</sup>られる社員<sup>おち</sup>になりたいと思<sup>おも</sup>います。

本<sup>ほんじつ</sup>日は、こ<sup>きちょう</sup>のよ<sup>き</sup>うな貴<sup>かい</sup>重<sup>かい</sup>な機<sup>かい</sup>会<sup>かい</sup>を<sup>かい</sup>いた<sup>かい</sup>だ<sup>かい</sup>き、あ<sup>かい</sup>り<sup>かい</sup>が<sup>かい</sup>と<sup>かい</sup>う<sup>かい</sup>ご<sup>かい</sup>ざ<sup>かい</sup>い<sup>かい</sup>ます。

日<sup>に</sup>本<sup>ほん</sup>語<sup>ご</sup>で<sup>ご</sup>の面<sup>めん</sup>接<sup>せつ</sup>は初<sup>はじ</sup>め<sup>め</sup>て<sup>め</sup>で少<sup>すこ</sup>し<sup>すこ</sup>緊張<sup>きんちよう</sup>して<sup>きんちよう</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>い</sup>す<sup>い</sup>が、一<sup>いつ</sup>生<sup>しょう</sup>懸<sup>けん</sup>命<sup>めい</sup>が<sup>めい</sup>ん<sup>めい</sup>ば<sup>めい</sup>り<sup>めい</sup>ま<sup>めい</sup>す。

ど<sup>ねが</sup>う<sup>ねが</sup>ぞ<sup>ねが</sup>よ<sup>ねが</sup>ろ<sup>ねが</sup>し<sup>ねが</sup>くお<sup>ねが</sup>願<sup>ねが</sup>い<sup>ねが</sup>い<sup>ねが</sup>た<sup>ねが</sup>し<sup>ねが</sup>ま<sup>ねが</sup>す。



### 확인 질문

Q1 イ・ヘヨンさんは会社<sup>かいしや</sup>で何<sup>なに</sup>を担<sup>たん</sup>当<sup>とう</sup>しま<sup>し</sup>たか。

Q2 イ・ヘヨンさんはど<sup>しゃいん</sup>んな社員<sup>しゃいん</sup>にな<sup>い</sup>り<sup>い</sup>た<sup>い</sup>い<sup>い</sup>と<sup>い</sup>言<sup>い</sup>っ<sup>い</sup>て<sup>い</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>い</sup>すか。

보충 어휘    担当<sup>たんとう</sup> 담당    立場<sup>たちば</sup> 입장    仕方<sup>しかた</sup> 방법    工夫<sup>くふう</sup> 궁리    任<sup>まか</sup>される 맡다 (任<sup>임</sup>의 수동형)  
積極<sup>せつきよくてき</sup>적극적    効率<sup>こうりつ</sup> 효율    貴重<sup>きちょう</sup>귀중하다    機<sup>き</sup>會<sup>かい</sup>기회

## 01 ~について ~에 대해서

★ 말하다, 듣다, 생각한다, 쓰다 등의 주제를 말할 때에 사용하는 표현이다. (cf. ~に対して)

예 <sup>だいがく</sup> 大学で <sup>に</sup> <sup>ほんぶん</sup> 日本文化 <sup>か</sup> <sup>けんきゅう</sup> について 研究しました。  
대학에서 일본문화에 대해 연구했습니다.

研究 <sup>けんきゅう</sup> 연구

예 <sup>オリンピック</sup> オリンピック <sup>について</sup> についての <sup>きじ</sup> 記事 <sup>よ</sup> を 읽었습니다。  
올림픽에 대한 기사를 읽었어요.

記事 <sup>きじ</sup> 기사

cf. <sup>たい</sup> ~に対して (대상, 상대방)에게

예 <sup>かれ</sup> 彼は <sup>きび</sup> 厳しい <sup>ひと</sup> 人 <sup>が</sup> けど, <sup>こども</sup> 子供 <sup>たい</sup> に対して <sup>やさ</sup> は 優しい <sup>です</sup> ですよ。  
그는 엄격한 사람이지만 아이에게는 상냥합니다.

厳 <sup>きび</sup> しい 엄격하다  
子供 <sup>こども</sup>  
어린이, 아이  
優 <sup>やさ</sup> しい 상냥하다

예 <sup>せいじか</sup> 政治家 <sup>たい</sup> に対して <sup>ふまん</sup> 不満 <sup>も</sup> を 持つ <sup>ひと</sup> 人が多い <sup>おお</sup> ですよ。  
정치인에게 불만을 가진 사람이 많습니다.

政治家 <sup>せいじか</sup> 정치인  
不満 <sup>ふまん</sup> 불만

 문형을 사용하여 작문해 봅시다.

1  ..... <sup>おし</sup> 教えてください。

## 02 ~てきました。/ ~てまいりました。 ~해 왔습니다.

※ まいりました는 きました의 겸양어

★ 지금까지 자신이 해온 행동의 내용 등을 설명한다. 지망 동기나 자기 PR에서 자주 사용한다.

예 <sup>どりよく</sup> スキルアップ <sup>のため</sup> のため <sup>どりよく</sup> 努力 <sup>して</sup> してまいりました。  
스킬 업을 위해 노력해 왔습니다.

努力 <sup>どりよく</sup> 노력

예 <sup>さい</sup> 5歳 <sup>とき</sup> の 時 <sup>えいご</sup> から 英語 <sup>べんきよう</sup> を 勉強 <sup>して</sup> してきました。  
5살 때부터 영어를 공부했습니다.

歳 <sup>さい</sup> · 才 <sup>さい</sup>  
~세, ~살

 일본에서는 역량 향상이나 능력 개발 등을 “スキルアップ”라고 표현한다.

 문형을 사용하여 작문해 봅시다.

1  ..... <sup>とき</sup> の 時 <sup>から</sup> ..... 。